

2016年度第1回アジア政経学会理事会 議事録(案)

日時：2016年6月19日(日) 13:30～13:45、14:10～15:35

場所：幕張国際研修センター レセプションホール渚

出席理事(21名)：青山、阿古、磯崎、加茂、川島、川中、倉田、巖、佐藤、澤田、清水、
園田、高橋、竹中、永井、中岡、中溝、松田、丸川、三重野、渡邊

出席監事(2名)：大橋、山本

欠席理事：大西、梶谷、田村

議長：丸川理事長

◆2015年度第7回理事会および2016年度第1回臨時理事会の議事録が回覧され、満場異議なく承認された。

議題

審議事項

1. 2015年度事業報告について

丸川理事長より配布資料1に基づき、2015年度事業報告について説明された。満場異議なく承認された。

2. 平成27年度決算案・平成28年度予算修正案について

丸川理事長より配布資料2、3、4に基づき、平成27年度決算案ならびに平成28年度予算修正案につき説明された。

つづいて大橋監事、山本監事より、監査の結果、平成27年度の会計は適正に処理されていたことが報告がなされた。監事からは、決算書類の作成にあたり専門家の助言を受けてはどうか提案され、丸川理事長は検討する旨回答した。

平成27年度決算案、平成28年度予算修正案とも満場異議なく承認された。

3. 金融商品の購入について

渡邊理事より、配布資料5および追加配布資料に基づき、金融商品の購入について説明された。購入する金融商品の選定は財務担当理事に一任することが、満場異議なく承認された。

3. 倫理綱領改定と相談窓口設置の提案

竹中理事より、配布資料6に基づき、倫理委員会ならびに相談窓口の設置と、そのための倫理綱領の改定案が提出された。審議の結果、原案が満場異議なく承認された。

4. ICAS Book Prize Japanese Language Version について

丸川理事長より、ICAS より依頼のあった **Book Prize Japanese Language Version** の受託可否につき審議に付された。今回は受諾しないことが、満場異議なく承認された。

5. 2016 年学会名簿の作成について

阿古理事より、配布資料 7 に基づき、2016 年学会名簿の作成につき、会員に対して行ったアンケートの結果が報告され、いかなる形式で作成すべきか審議に付された。審議の結果、継続審議となった。丸川理事長より、次回 9 月の理事会において多数決をもって決定することが提案され、満場異議なく承認された。

6. 入退会について

阿古理事より、会員の入退会につき下記のとおり報告された。審議の結果、12 名の入会、2 名の復会、1 名の再入会、1 名の休会が承認された。また、阿古理事より会費優待申請につき報告され、下記の 7 名につき承認された。なお、会費優待については、今後さまざまな身分の入会者が見込まれることから、可否の基準を明確に示すよう事務局に求める意見が提起された。

7. 「東アジア日本研究者協議会」から本会への協力要請について

園田理事より、追加配布資料に基づき、韓国の朴喆熙（パク・チョルヒ）ソウル大学校日本研究所所長からの、「東アジア日本研究者協議会」への本学会の参加呼びかけにつき報告され、諾否が審議に付された。本日中には結論を出さず、審議を継続することが決定された。

報告事項

1. 名簿不正使用について

阿古理事より、資料 9 に基づき、2016 年 5 月 16 日に一部会員宛に送信された差出人不明メールへの対処につき報告された。

2. 秋季大会（11 月 19 日）について

欠席の田村理事が事前に提出した資料 10 に基づき、倉田理事の代読により、2016 年度秋季大会の準備状況が報告された。

3. 『アジア研究』について

中溝理事より、配布資料 11 に基づき、『アジア研究』62 巻 3 号の進捗状況、論文採択率、特集企画の予定について報告された。併せて、本誌のオンライン出版化の是非について、理事会で審議してほしい旨、提案された。

4. ニュースレターについて（澤田）

澤田理事より、ニューズレターの印刷部数削減ならびに在庫処分について、また次号の準備状況につき報告された。

5. その他

丸川理事長より、今回の檜山セミナーの予算執行状況に関する補足説明がなされた。また、次年度の企画につき、次回理事会で具体的提案を募集する旨呼びかけがあった。

15時35分、丸川理事長が閉会を宣言し、審議を終了した。